

# ばんこことジャンプ!

## 6月議会の一般質問から

### 伊丹市の市営住宅について

ここは市営住宅の中で最も早くに建設された玉田団地。1~5館は1962年から1964年に建設されたので、築後56~54年が経っています。



人口減少社会の到来で、各市とも転入促進、定住促進事業に力を入れています。市民の悩みは、収入に対して住居費（家賃）が高すぎる、ということ。低廉な家賃といえば「公営住宅」ですが。

#### Q. 市営住宅の入居状況はどうなっているか？

A. 市営住宅の全戸数は2,133戸だが、  
実際入居者募集できる戸数は、2,089戸。  
入居戸数は1,834戸（世帯）、入居率は、87.8%

#### Q. 入居者のうち、高齢者（60歳以上）の割合は？

A. 入居人数 3,174人中1,844人で、53.1%  
高齢単身者世帯数の割合は、37.6%

#### Q. 市営住宅の居住年数、家賃の平均は？

A. 約22年、平均家賃は2万2千円。

#### Q. 若年世帯への配慮はあるのか？

A. 若年世帯優先枠を設け10年で53戸を募集、応募倍率は1.6倍、実際入居したのは、30戸のみ。

#### <ばんこの意見>

市営住宅は、一度入居すると、終の棲家となるケースがほとんどで、流動性に欠け、高齢化が進んでいます。ファミリーで入居して、独居になった方も多く、入居者と住宅のミスマッチも目立ちます。シルバーハウジング化も考えるべきです。

目次	項
*伊丹市の市営住宅について	1
*若い人たちにも住宅家賃補助が必要だと思います	2
*統合保育・住宅の耐震化・小学校のプール	3
*伊丹市の介護保険料は高い？安い？、議会報告会	4

#### 伊丹市の市営住宅についての考え方

市営住宅は、昭和40年代に建設された団地が多く、築後50年を経過している団地は、6団地にもなります。エレベーターもなく、新耐震基準を満たしていませんが、**基本的には「建て替えは行わない」と決めています（伊丹市住生活基本計画）**。

その理由は、市内には、約94,500戸の住宅があり、約12,400戸が空家となっていて、その6割前後が民間賃貸住宅だから（平成25年）。市で建てないで、民間の住宅ストックを借り上げて有効活用していく方が、民間オーナーにも市にもメリットがあると考えているからです。

#### <ばんこの意見>

民間家賃は土地代を含みます。現在79戸を借り上げていますが、支払っている家賃は平均67,000円（月）。市営住宅家賃との差約45,000円を税金で補填していることとなります。すべてを民間借り上げではなく、一定戸数を市が直接建設し、現在の戸数に限らず、広く浅く家賃補助を行うという住宅政策もありだと考えます。



## 若い人たちにも、住宅家賃補助制度は必要だと思います。

「伊丹市住生活基本計画」では、課題として「子育て世代のニーズにあったゆとりある住環境が必要」をあげています。

伊丹市では、右のチラシにあるような、転入促進事業を行っています。「親の近くに住めば、子ども(孫)の面倒みってくれるので、ゆとりある住環境になる」と市は言いますが、最大の目的は親世帯の孤立を防ぐことのように思えます。親が伊丹市にいる子世帯のみが対象で、「子育てしやすい伊丹市」を選んで伊丹市に転入する人には補助がありません。

「どこの市も若い世帯に入ってきてもらいたい」とあれこれ工夫をしています。伊丹市も「幼児教育無償化」で若年世帯の転入を促進しようとしていますが、子どもがいなければ魅力はありません。若い世帯全体への住宅補助が必要ではないでしょうか。

他市の転入促進事業を並べてみます。

### \*相生市 定住者住宅取得奨励金

市内に引っ越して新築住宅を取得した若い世帯か子どもを養育している世帯 80万円  
(定住目的なので、5年間にわたって分割交付)

### \*美濃市 世帯家賃補助金交付制度

市内の民間住宅に入居する新婚世帯に補助  
(月1万円の家賃補助を24か月交付)

### \*筑後市 新婚世帯家賃支援事業

市内の民間賃貸住宅に入居する新婚家庭に、最大36万円の家賃補助(月1万円、36か月を限度)

### \*燕市 単身者用市営住宅

市内で一人暮らしがしたい人、市内で就職した若い人にワンルームマンションタイプの市営住宅を提供

若い人たちは、「給料が安いのに家賃が高い」ため、なかなか自立できません。結婚している・いないにかかわらず、少額でも一定期間家賃補助をすることで、若い人たちの自立を促し、伊丹市での定住が進むのでは、と考えます。家賃補助と幼児教育の充実との相乗効果で、若いカップルに選ばれる伊丹市となるのではないのでしょうか。民間賃貸住宅ストックの活用にもつながります、と提案していますが、なかなか理解してもらえません。

市外から親元の近くに住む、一緒に住むために  
**転入される満40歳未満の夫婦を応援します!!**  
最大補助額50万円!

伊丹市転入促進事業  
転入日から6か月以内に申請を

補助内容

- ◆住宅の新築・購入費用
- ◆住宅除却費用(加算)
- ◆賃貸住宅入居に要する費用(礼金・仲介手数料等)
- ◆引越費用(引越業者の運送費用等)
- ◆同居にかかる10万円以上のリフォーム工事

※住宅除却費用は、平成28年8月1日以降に市内にある住宅を除却し、住宅を新築した場合に限る。  
※住宅所有権の登記日、リフォーム工事契約日等も、平成28年8月1日以降のものに限る。

補助金額		住宅取得補助	賃貸住宅入居補助	除却費用(加算)
3世代(親・子・孫)	距離	2.5万円	1.5万円	
2世代(親・子)	距離	2.0万円	1.0万円	2.5万円
1世代(親)	距離	2.0万円	1.0万円	
1世代(子)	距離	1.5万円	5万円	

※補助金額は、対象世帯の1人あたり所得が所得制限または、上限額が定められている場合があります。  
※交付は先着順です。本年の予算額に達した時点で交付を終了します。

詳しい内容については、兵庫県伊丹市住宅政策課(市役所5階窓口)へお問い合わせください。  
☎072-784-8069(直通)  
手続については裏面へ  
(伊丹市のHPより)

## 市営住宅の随時募集が始まります!

エレベーターがない、古いなどの理由から、市営住宅の入居希望者は減り、H30年3月末の空き家は255戸。募集しても希望者が現れない住宅も出てきています(6月は、26戸募集に対して、8戸に応募ゼロ)。使える空き家を放置しないで、もっと積極的な入居者募集を!と質問したところ、随時募集を行う、との回答を得ることができました。

定期募集の後、希望者の無かった住戸を随時募集します。窓口で先着順に受け付けます。8月1日号広報いたみに掲載されていますが、ホームページや市の住宅政策課(上の電話番号)でご確認ください。

## <データ> 阪神間の各市の公営住宅の戸数

市名	市営住宅	県営住宅	割合
伊丹市	1,931	2,613	5.6%
宝塚市	1,330	2,041	3.5%
川西市	604	1,058	2.6%
尼崎市	10,887	3,951	6.9%
西宮市	9,448	3,831	6.2%
芦屋市	1,687	1,070	6.5%

※阪神南で公営住宅の割合が高いのは、大震災後に震災復興住宅として、多く建設されたためです。



## 統合保育とこども発達支援センター「あすばる」 (3月の代表質問から)

統合保育とは、障害児を健常児と一緒に保育することです。

Q. 公立保育所での現状は？

A. H30年3月1日、障害児125人が在籍（定員は990人）。職員配置は全介助の児童には1：1、部分介助の児童には3：1で配置。

Q. 民間保育所への拡大の理由と具体的な取り組み内容は？

A. 公立保育所で定員の半分が障害児になるようなことが起こり、民間の保育所でも統合保育

を行うことが必要だと判断。手を挙げた民間保育所に新たに必要となる人件費を補助。

Q. 「あすばる」の役割は？

A. 発達相談を受けたり、障害児の通所による支援を行っている。保育所や幼稚園、学校と連携し、切れ目のない支援を行う。民間保育所にも年3~4回巡回相談を行っている。

<ばんこの意見>

統合保育は公立だけで行うものではありません。私立幼稚園でも受け入



られるように、市も支援をする必要があります。「あすばる」を活用して、真のインクルーシブ保育を!

## 住宅の耐震化に関心をもってください!

伊丹市では、今回の地震で倒れたブロック塀はありませんでしたが、危険と思われる公の施設の塀は、大震災を経験していても、まだいくつも残っていました。順次撤去しています。

でも、民間では危険かも、と思ってもすぐには手が付けられません。もしものことが起きてからでは遅いですよね。

国・県・市で、個人宅のブロック塀の補修に補助金を出す制度ができます。工事費の3分の2 (20万円上限) を補助してくれます。

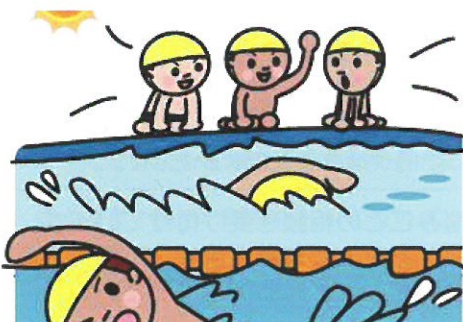


市高のプールを取り囲んでいたブロック塀は、すぐに撤去されました。

一方で、個人住宅の耐震化が進んでいません。改修するお金が無いから耐震診断を受けても無駄、という人が多くいらっしゃいます。住宅改修でなくても、シェルターや防災ベッド設置にも補助金が出ますので、ぜひ検討してみてください。昭和56年5月31日以前建設のお家に住まいの方、この機会にぜひ、ご自身の住宅の耐震診断を受けてください。命は一回きりです。

## 小学校の自由プールは (プール開放事業) は、安全を最優先に!

今年の夏は、異常なまでの暑さになり、小学校の自由プールが中止になって、水が大好きな子どもたちには辛いですね。



H29年から、自由プールの運営の仕方が変更になりました。

市のスポーツ振興課がプール監視員を募集、各校に派遣

各校で運営委員会を結成、独自で監視員を募集

市が募集しても集まらない監視員をPTAが集めることができる

のでしょうか?保護者が心肺蘇生法を受講して監視員になっても、もしもの時に本当に助けられるのか?責任が重すぎるという声が届いています。

お金はかかりますが、経験のある監視員、体力のある監視員をお願いするべきだと考えます。事故が起こってからは遅いです。変更されてまだ2年目ですが、安全を最優先として、検討し直すように求めています。



## 伊丹市の介護保険料は他市と比べて、高いの？安いの？

2000年から始まった介護保険制度ですが、3年ごとにニーズ量を予想し、保険料の改定が行われます。第7期（H30～32）の伊丹市の1号被保険者の保険料は、5,200円/月となりました。兵庫県内では、4番目の安さです。

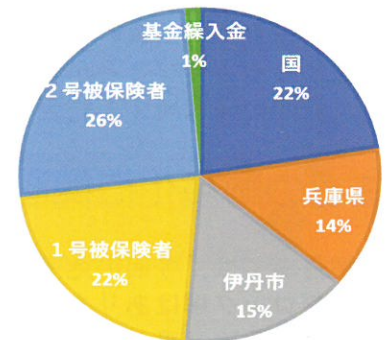
介護保険は、右のグラフのように約半分が国県市の税金で、残り半分を65歳以上の1号被保険者と、40～64歳の2号被保険者の支払う保険料が収入に当てられます。

介護保険についてよくご相談をいただきますが、一番多いのが、介護保険を利用しないから保険から抜きたい、2番目に多いのが介護給付が使えるようにしてほしい、というものです。相反する要望ですが、どちらも本音だと思います。

1	川西市	4,690円
2	相生市他	5,000円
3	赤穂市	5,100円
4	伊丹市他	5,200円
高	養父市	7,000円

今後高齢化で、介護保険料がどこまで上がるか、制度が破綻しないのか、私にも大きな関心事です。誰もが、できることなら介護保険のお世話にならないで生活を送りたいと思っているはず。そのために、介護保険を使わないための「介護予防」ではなく、いつまでも毎日を生き生きと暮らすための「アンチエイジング」の取り組みを提案、実践してまいりたいと考えています。ご一緒にどうですか。

H30年度伊丹市介護保険収入  
(予算 134億2760万円)



## ★伊丹市議会・議会報告会を開催しました！

第3回目となる、伊丹市議会・議会報告会を5月20日に開催しました。

今回は、議場で開催、市民の皆さんに議員席に座ってもらう、市民の方のご意見を聞く場を設ける、など大幅に内容も変更し、広報にも力を入れて、多くの方に呼びかけました。

当日は、午前・午後合わせて100名のご参加をいただき、会場での質疑だけでなく、アン

ケートにもたくさんのご意見をいただくことができました。ありがとうございました。

改革はまだまだ道半ばですが、議員一丸となって取り組んでいます。議会改革特別委員会の委員長として、市民の皆さまに開かれた議会を目指して頑張ってまいります。



(伊丹市議会の議場で、こんな感じで開催されました)

### 高塚ばんこのプロフィール

1959年三重県生まれ、  
愛知県立大学スペイン科卒業  
2003年、市議初当選、現在3期目  
いたみ未来ネット代表  
議会改革特別委員会委員長  
文教福祉常任委員会委員  
議会運営委員会委員



発行責任者：高塚ばんこ  
自宅住所：伊丹市西台3-6-22-302  
市議会事務局電話 072-783-1344  
高塚メールアドレス：banko@brown.plala.or.jp  
高塚TEL/Fax(自宅) 072-770-0444 090-1147-4400(携帯)  
ブログ：「ばんこがいく！」もよろしく願っています！

お困りごと、お悩みごとの相談を受け付けています。出前報告会、相談会、お一人でも承ります。市議会、市政へのご意見、ご質問もどんどんお寄せくださいね。